

南三陸町総合計画審議会令和5年度第1回専門委員会議 会議の概要

- 1 日 時：令和5年5月29日（月）午後6時30分から午後7時35分
- 2 場 所：南三陸町役場2階会議室
- 3 出席委員：11名
伊澤仁寿委員、及川和人委員、工藤大樹委員、工藤泰彦委員、佐藤久一郎委員、高橋裕香里委員、高橋吏佳委員、田中郁子委員、芳賀英則委員、畠山扶美夫委員、吉田信吾委員（氏名カナ順）
- 4 欠席委員：3名
小野寺成明委員、星一敏委員、山内義申委員（氏名カナ順）
- 5 事務局：企画課 課長 岩淵武久
企画課 課長補佐兼政策調整係長 阿部好伸
企画課 佐藤悠
- 6 会議次第：1 辞令交付
2 開 会
3 挨拶 三浦副町長
4 議 事
(1) 南三陸町第3次総合計画の策定について
(2) 専門委員の役割などについて
(3) 南三陸町第3次総合計画策定に向けた今後の予定等について
5 閉 会

午後6時30分開会

(事務局)

定刻となりましたので、ただ今から南三陸町総合計画審議会令和5年度第1回専門委員会議を開会いたします。新たに委員になられた皆様への辞令交付を行います。

本日は、委員皆様の氏名カナ順にて交付をさせていただきます。お名前をお呼びいたしますので、その場にご起立願います。

三浦副町長から委員の方へ辞令交付

(事務局)

それでは、開会に先立ち、三浦副町長が挨拶を申し上げます。

三浦副町長挨拶

(事務局)

ありがとうございました。

副町長は、この後別の公務がございますので、ここで中座させていただきます。

(事務局)

ここで、この会議の事務局となる企画課職員を紹介させていただきます。

職員紹介

(事務局)

それでは、本日の会議でございますが、事務局から次第にあります内容3件について、ご説明をさせていただきます。

初めに皆様のお手元に配付しております「資料1」をご覧ください。総合計画とは、町の目指すべき将来像を掲げ、その実現に向けた政策を展開していくための指針となるものであります。町の計画の中では、最上位に位置付けられているものです。なお、本日、皆様に青い色のファイルをお配りしておりますが、こちらには、令和4年度に行ったアンケート調査結果や団体ヒアリング結果が記載されたものとなっております。さらに、現行の南三陸町第2次総合計画もファイリングしております。この計画に代わる、南三陸町第3次総合計画を今年度策定予定としており、その具体的な内容等を委員の皆様にご協力をいただきながら、審議を進めていきます。

改定の趣旨ですが、南三陸町第2次総合計画の計画期間が令和7年度までですが、震災復興事業が概ね完了したことと少子高齢化等の様々な社会問題に対応するために、2年前倒しする形で、新たな計画を策定していくものです。

計画期間につきましては、現行の計画については、平成28年度から令和7年度まで、新たな計画が令和6年度から令和15年度までということで10年間を予定しております。

計画の構成になりますが、現行の計画同様に「基本構想」、「基本計画」、「実施計画」の3つの構成で、新たな計画も策定を進めていきたいと考えております。

続きまして、南三陸町第3次総合計画策定に向けて、昨年度から動き出している状況ですが、町民の方にこれまでの取組みを評価していただき、その結果を新たな計画に反映させるために、町民アンケート調査を実施いたしました。町内在住の18歳以上の町民から2,500人を無作為抽出し、郵送による配布、回収といった方法で行いました。回収率は29.4%でした。

町内企業アンケートについては、町内に立地する企業、事業所等の現状や町に対する意見要望等を確認し、計画に掲げる各種の産業振興策の検討のために実施いたしました。対象は、町内の企業100箇所に対し実施し、回収率は38.0%でした。詳細については、お配りしているファイルをご確認願います。

それから、町内の企業、団体の活動状況や活動上の問題点、課題点、将来のまちづくりに対する要望等を把握するために、団体ヒアリングを実施いたしました。産業振興に関わる団体と地域まちづくりに関わる団体を対象として行ったものです。

最後になりますが、庁舎内で、現在の総合計画で設定されている施策の進捗状況や目標の達成度を確認するために各課にヒアリングを行い、南三陸町第3次総合計画策定に向けた施策動向調査を実施しました。

本来であれば、令和4年度中に専門員会議を開催するという段取りでしたが、大幅に遅れが出ている状況で、令和5年度は、非常にタイトなスケジュールとなっております、大変申し訳ございません。

南三陸町第3次総合計画の策定についてご質問はありますか。

(委員)

現行の計画を前倒しで2年早く改定するという趣旨については理解できた。庁内ヒアリングを実

施したことで、現在、策定されている総合計画の施策の進捗や目標の達成状況を把握することが出来たと思うが、職員の方々から寄せられた意見や気になった点などはなかったのか。

(事務局)

震災復興事業については、概ね完了したとの確認が取れております。現行計画には各課の様々な事業が掲載されており、ヒアリングをする中で課題や問題点が挙げられました。委員の皆様には、どこかのタイミングで各課にヒアリングを行った結果を示しながら、皆様と協議を行っていくべきであると考えております。

(委員)

昨年度実施したアンケートの回収率について、町民アンケートの回収率が29.4%、町内企業向けアンケートが38.0%という数値であったが、個人的には回収率が悪いと感じている。今後、この回収率の結果を、我々が様々な協議を進めていく中の判断材料として活用していくという認識でよろしいか。また、アンケート調査を行った際に、期間内に回答をしていない個人や企業に対して、催促等は行ったのか。

(事務局)

アンケート調査の回収率については、4月下旬に開催された令和5年度第1回南三陸町総合計画審議会においても取り上げられました。その際に、委員の方から回収率はそこまで悪くはないのではないかとのご意見をいただきました。特に町民アンケートについては、2,500の分母に対し、分子が736という数字であることから決して低いものではないと捉えております。総合計画審議会の中でも、アンケート調査の結果をベースとして協議を進めるとの承諾をいただきましたので、当会議においてもこのアンケート調査の結果を基に進めていきたいと考えております。また、期間内に回答がいただけなかった方々に対しては、催促等のアクションはしておりません。

(委員)

アンケート調査は、総合計画が策定される前年に必ず行っているものなのか。今年改めて行う予定はないのか。

(事務局)

基本的には、そうなります。現行の計画の評価や、今後に向けた部分等の精査をするために、策定の前年に実施を行っております。今年改めて行う予定はありません。

(委員)

本来であれば、昨年から専門委員会議を開催し、新たな計画の策定に向けて動き出すべきだったということか。

(事務局)

委員のおっしゃるとおりです。アンケートの実施だけでなく、アンケートの速報値を皆様にお示ししながら、今後どのように計画を策定していくかといった議論を進めていくべきでしたが、昨年

度はそれができない状況でした。そういったことから、非常にタイトなスケジュールで今年度は策定を進めていかなければなりません。

(委員)

アンケート調査の回収方法について、対象となる企業などにあらかじめ連絡をする等して、回収率を少しでも上げる努力をすればよかったと感じる。今後策定の時期が来た時にそのような対応をとって欲しい。

(委員)

回収率の数字が低いと、町民の行政に対する関心が無いように思えるので、回収にあたっての工夫が必要だと感じる。前回の回収率が分かれば教えて欲しい。

(事務局)

南三陸町第2次総合計画を策定した時にも30%程の回収率であったと記憶しております。

(委員)

総合計画について年々町民の意識が薄れていることも起因しているのではないかと思う。

(事務局)

次回以降、アンケート調査の回収方法については、検討する必要があると感じております。

(委員)

専門委員は、計画策定の都度メンバーが全員変わるのか。

(事務局)

そうなります。今回は、総合計画審議会委員から推薦をいただいた方と役場から指名をさせていただいた方での構成となっております。アンケート調査の回収率についての話がありましたが、それを補完するわけではありませんが、志津川、入谷、戸倉、歌津での地区懇談会を開催したいと考えております。

(委員)

これからの将来を見据えて策定する計画であることから、前回の総合計画策定に携わった専門委員の方も今回の会議に入ってもらえれば、議論も活発になるのではないかと思う。

(委員)

宮城県の各種計画と整合性を取るために、今回町の総合計画を前倒しして見直すということか。

(事務局)

申し訳ございません。県の計画期間等も含めて確認をする時間をいただければと思います。

(事務局)

基本構想と基本計画があり、その下に実施計画がありますが、3年単位でローリングしていく中で上部団体との計画の整合は毎年度見直しの中で図っていきたいと思っています。

(事務局)

次に、お手元に配付をしております「資料2」をご覧ください。

南三陸町総合計画審議会専門委員の役割等について説明をいたします。専門委員は、南三陸町総合計画審議会条例に基づき、専門の事項を審議するために、南三陸町総合計画審議会に設置するものであります。今年度中に策定する南三陸町第3次総合計画に係る基本構想や基本計画等についてご意見やご審議をいただくこととなっております。構成としては、総合計画審議会委員から推薦をいただいた方、町が指名する方の計14名での委員構成となります。専門委員会議の進め方についてですが、次回の会議からになります。計画の基本構想や基本計画について、事務局から案を出し、皆様に確認、検討をしていただくこととなります。専門委員会議で様々なことを検討し、その結果を総合計画審議会へ報告し、総合計画審議会から要請等があれば、専門委員会議で検討するといった進め方になります。

専門委員の会議については11月までに計7回開催を予定しております。場合によっては、書面協議による開催が追加される場合もございます。会議の進行などについては、町と計画策定を委託している業者で対応をいたします。会議については1回あたり2時間程度を予定しており、会議の都度、報酬をお支払いいたします。

ここで皆様にご相談があります。会議の進め方について、今回は1回目ということもあり事務局主導で行っておりますが、次回以降、委員の皆様の中から座長を選んでいただき会議を進める形態がよいのか、若しくは、委託業者の方でコーディネートする形で会議を進めるのがよいのか悩んでいる状況です。皆様のご意見をいただければと思います。

(委員)

ワークショップ形式で、話し合う進め方が良いと思う。そうすることで様々な意見が出るのではないだろうか。

(委員)

以前は、どのような形で行っていたのか。

(委員)

委員の中から座長を選び進めていたと記憶している。

(委員)

事務局が進めやすいように行ってもらいたい。

(事務局)

事務局としても、皆様に多くの意見を出してもらいたいとの思いがあることから、委託業者にファシリテーターになっていただき、事務局も一緒に進行しながら皆様と議論を重ねていくという方

法で進めていきます。

(委員)

この会議で協議を行った内容は、守秘義務の対象となるか。

(事務局)

守秘義務の対象とはなりません。

(委員)

今後、開催予定の会議の時間帯は。

(事務局)

今回の会議は、こちらの都合で18時30分から開始という形で設定をいたしました。今後は皆様のご都合の良い時間帯で開催を行いたいと考えております。

(委員)

18時開始でよいのではないかと。

(事務局)

それでは、今後は18時開始で進めたいと思います。

最後になりますが、お手元に配付をしております「資料3」をご覧ください。南三陸町第3次総合計画策定に向けた今後の予定等について説明をいたします。専門委員会会議を6月中に2回開催、7月に1回開催、その会議が終了後に地区懇談会を7月末から8月にかけてスケジュールを組みたいと考えております。地区懇談会終了後に、8月及び9月に専門委員会会議を開催する段取りを組みたいと考えております。その後、総合計画審議会に専門委員会会議の内容の報告等を行います。更に、9月下旬から10月下旬にかけパブリックコメントを行います。パブリックコメント終了後、専門委員会会議、総合計画審議会を行います。最終的に、令和5年12月会議の中で議会報告を行う予定で、1月末までに業務完了の工程を組んでおります。

(委員)

第2回専門委員会会議の日程は決まっていないのか。

(事務局)

まだ決まっておりませんので、本日この場で決めたいと思っております。

(委員)

次回の会議の中で、どのようなことを協議するのかイメージ等があれば教えて欲しい。

(事務局)

こちらであらかじめ協議をしていただきたい内容の資料を事前配付し、委員の皆様が活発な議論

ができるように進めていきたいと考えておりました。

(委員)

次回以降に協議を行わなければいけない部分を具体的に示してもらえれば、我々としても話し合いがしやすいので、その点を考慮していただきたい。

(委員)

今回の改定内容としては、ハード面よりソフト面になるのか。

(事務局)

そうなります。震災復興事業でハード面の整備は概ね完了していることから、人材育成等のソフト面の整備がメインになります。委員の方々から要望がありました資料の事前送付についてですが、町としての考え方を示せるようにしたいと思っております。

その他としまして、委員の皆様からなにかご意見やご質問はありますか。それでは、6月の専門委員会議の日程ですが、第2回目の専門委員会議は6月13日の18時から役場2階会議室で行います。なお、第3回目の専門委員会議については6月29日の18時から役場2階会議室で行います。よろしく願いいたします。

(事務局)

本日は、お忙しいところお集まりいただきありがとうございます。先ほどご説明しましたとおり、当初の予定では、昨年度に策定するはずだった計画が大幅にずれてしまい、委員の皆様には大変タイトなスケジュールとなりご迷惑をお掛けしてしまいますが、今後ともよろしく願いいたします。

午後7時35分終了